

**資料3**

- 1.世界的に評価されるレベルに達する可能性があると認められる地域資源が存在すること**
- 2.高付加価値なインバウンド観光地づくりに向けたビジョンが地域の広範な関係者の間で共有されており、ヤドの整備、ウリの発掘・ブランド化等の高付加価値化の取組みを総合的に推進する体制の構築に向けた機運が醸成されていること**
- 3.既存の観光地づくり関連施策が実施されている地域（又は、それらの地域が周辺に存在）であり、当該施策の効果が最大化されるよう連携が図られようとしていること**